プログラミング基礎

2023年度1Q 火曜日3,4時限(10:45~12:25) 金曜日1~4時限(8:50~12:20)

工学院 情報通信系

中山実,渡辺義浩 伊藤泉,小杉哲 TA:小泊大輝,千脇彰悟

5/2(火) 10:45~12:25 「関数」

- 1. 数学関数の復習
- 2. 関数とは
- 3. 関数の記述

数学関数

```
数学関数は math.h であらかじめ定
#include <stdio.h>
                                 義されている
#include <math.h>
int main(void){
                                 関数の利用:
   float theta = 0;
                                 v = func(arg);
   float x = 16;
                                 返り値 = 関数名(引数1,…,);
   printf("%f\u00e4n", cos(theta));
                                 同じ形式で、関数を定義、作成可能
   printf("%f\text{\text{Y}}n", sqrt(x));
                                 main(void)も関数の1つ
   return 0;
```

```
#include <stdio.h>
                          プロトタイプ宣言
int tasu(int a, int b);
int k;
int main(void) {
   int i,j;
    scanf("%d%d", &i,&j);
    printf("1:tasu(%d,%d)=%d\pmn",i,j,tasu(i,j));
    printf("2:tasu(%d,%d)=%d\pmn", i,j,\pm);
   return EXIT SUCCESS;
int tasu(int m, int n){
   k = m+n;
   return m+n;
```

関数「tasu」の宣言 仮引数 引数の型だけでも可 外部変数: 関数の外側で定義 各関数で参照可

主プログラム:main関数

関数に引数を与え、 返り値、外部変数を参照

関数「tasu」の手続き 関数内の変数は要定義 返り値: 関数として戻す値 return で明示

```
#include <stdio.h>
int tasu(int a, int b);
```

プロトタイプ宣言

関数「tasu」の宣言 仮引数 引数の型だけでも可

```
int main(void) {
    int i,j;
    scanf("%d%d", &i,&j);
    printf("1:tasu(%d,%d)=%d¥n",i,j,<mark>tasu(i,j)</mark>); 関数に引数を与え、
    return EXIT_SUCCESS;
```

主プログラム:main関数

返り値を参照

```
int tasu(int m, int n){
   return m+n;
```

関数「tasu」の手続き 関数内の変数は要定義 返り値: 関数として戻す値

return で明示

関数「tasu」の宣言

#include <stdio.h> void tasu(int a, int b);

プロトタイプ宣言

int k;

```
int main(void) {
   int i,j;

   scanf("%d%d", &i,&j);

   printf("2:tasu(%d,%d)=%d\u00e4n", i,j,k);
   return EXIT_SUCCESS;
}
```

```
void tasu(int m, int n){
    k = m+n;
    return;
}
```

外部変数:

関数の外側で定義 各関数で参照可

主プログラム: main関数

関数に引数を与え、 外部変数を参照

関数「tasu」の手続き 関数内の変数は要定義 返り値:なし

プロトタイプ

void tasu(int a, int b)

関数のプロトタイプ宣言:

呼び出し方、引数の与え方を示す 関数と一致させなければならない

```
int main(void) { main関数のreturn
```

```
return EXIT_SUCCESS;
```

main関数が正常に実行されたか、 終了状態を、OSに返す

```
void tasu(int m, int n){
```

return ;

関数内の変数名 m, nは、関数内のもので、他の関数と重複も可

ライブラリ関数

- header fileで定義されて利用可能な関数
- 入出力関数
 - printf(), scanf()など
- 文字列処理関数
 - 文字列処理
- 数学関数
- その他
 - データの型変換など